様式７

**特定のテーマへの対応について**

次の事例について、相談の受付（情報の把握）、想定される課題の整理から、終結に至るまでの一連の支援等の流れを具体的に提案すること。

（事例）

・父（70代後半）、母（70代後半）、本人、本人の子（小学５年生）の４人世帯。

・本人：女性（40歳代）、精神２級、療育B２を所持している。

・本人は、就労継続支援B型に通所している。

・本人はセルフプランである。

・主な世帯の収入は、父母の老齢年金と本人の障害年金、就労継続支援B型の工賃とのこと。

・本人の通所先の就労継続支援B型の職員が、本人から『父からお小遣いをもらえず困って

いる。お小遣いの話をしたら叱られる』、『子どもが学校に行き渋っている』との話を聞き、

委託相談支援事業所に相談があった。